阿久比の年表

Timeline of Agui

645～650	大化
650～654	白雉
654～686	－
686	朱鳥
686～701	－
701～704	大宝
704～708	慶雲
708～715	和銅
715～717	霊亀
717～724	養老
724～729	神亀
729～749	天平
749	天平感宝
749～757	天平勝宝
757～765	天平宝字
765～767	天平神護
767～770	神護景雲
770～781	宝亀
781～782	天応
782～806	延暦
806～810	大同
810～824	弘仁
824～834	天長
834～848	承和
848～851	嘉祥
851～854	仁寿
854～857	斉衡
857～859	天安
859～877	貞観
877～885	元慶
885～889	仁和
889～898	寛平
898～901	昌泰
901～923	延喜
923～931	延長
931～938	承平
938～947	天慶
947～957	天暦
957～961	天徳
961～964	応和
964～968	康保
968～970	安和
970～973	天禄
973～976	天延
976～978	貞元
978～983	天元
983～985	永観
985～987	寛和
987～989	永延
989～990	永祚
990～995	正暦
995～999	長徳
999～1004	長保
1004～1013	寛弘
1013～1017	長和
1017～1021	寛仁
1021～1024	治安
1024～1028	万寿
1028～1037	長元
1037～1040	長暦
1040～1044	長久
1044～1046	寛徳
1046～1053	永承
1053～1058	天喜
1058～1065	康平
1065～1069	治暦
1069～1074	延久
1074～1077	承保
1077～1081	承暦
1081～1084	永保
1084～1087	応徳
1087～1094	寛治
1094～1096	嘉保
1096～1097	永長
1097～1099	承徳
1099～1104	康和
1104～1106	長治
1106～1108	嘉承
1108～1110	天仁
1110～1113	天永
1113～1118	永久
1118～1120	元永
1120～1124	保安
1124～1126	天治
1126～1131	大治
1131～1132	天承
1132～1135	長承
1135～1141	保延
1141～1142	永治
1142～1144	康治
1144～1145	天養
1145～1151	久安
1151～1154	仁平
1154～1156	久寿
1156～1159	保元
1159～1160	平治
1160～1161	永暦
1161～1163	応保
1163～1165	長寛
1165～1166	永万
1166～1169	仁安
1169～1171	嘉応
1171～1175	承安
1175～1177	安元
1177～1181	治承
1181～1182	養和
1182～1184	寿永
1184～1185	元暦
1185～1190	文治
1190～1199	建久
1199～1201	正治
1201～1204	建仁
1204～1206	元久
1206～1207	建永
1207～1211	承元
1211～1213	建暦
1213～1219	建保
1219～1222	承久
1222～1224	貞応
1224～1225	元仁
1225～1227	嘉禄
1227～1229	安貞
1229～1232	寛喜
1232～1233	貞永
1233～1234	天福
1234～1235	文暦
1235～1238	嘉禎
1238～1239	暦仁
1239～1240	延応
1240～1243	仁治
1243～1247	寛元
1247～1249	宝治
1249～1256	建長
1256～1257	康元
1257～1259	正嘉
1259～1260	正元
1260～1261	文応
1261～1264	弘長
1264～1275	文永
1275～1278	建治
1278～1288	弘安
1288～1293	正応
1293～1299	永仁
1299～1302	正安
1302～1303	乾元
1303～1306	嘉元
1306～1308	徳治
1308～1311	延慶
1311～1312	応長
1312～1317	正和
1317～1319	文保
1319～1321	元応
1321～1324	元亨
1324～1326	正中
1326～1329	嘉暦
南北朝時代	
1329～1331	元徳
(大覚寺統・南朝)	
1329～1331	元徳
(持明院統・北朝)	
1331～1334	元弘
(大覚寺統・南朝)	
1332～1333	正慶
(持明院統・北朝)	
1334～1336	建武・南
1334～1338	建武・北
1336～1340	延元・南
1338～1342	暦応・北
1340～1346	興国・南
1342～1345	康永・北
1345～1350	貞和・北
1346～1370	正平・南
1350～1352	観応・北
1352～1356	文和・北
1356～1361	延文・北
1361～1362	康安・北
1362～1368	貞治・北
1368～1375	応安・北
1370～1372	建徳・南
1372～1375	文中・南
1375～1381	天授・南
1375～1379	永和・北
1379～1381	康暦・北
1381～1384	弘和・南
1381～1384	永徳・北
1384～1392	元中・南
1384～1387	至徳・北
1387～1389	嘉慶・北
1389～1390	康応・北
1390～1394	明徳・北
1392～1394	明徳
南北朝合一	「明徳」を使用
1394～1428	応永
1428～1429	正長
1429～1441	永享
1441～1444	嘉吉
1444～1449	文安
1449～1452	宝徳
1452～1455	享徳
1455～1457	康正
1457～1460	長禄
1460～1466	寛正
1466～1467	文正
1467～1469	応仁
1469～1487	文明
1487～1489	長享
1489～1492	延徳
1492～1501	明応
1501～1504	文亀
1504～1521	永正
1521～1528	大永
1528～1532	享禄
1532～1555	天文
1555～1558	弘治
1558～1570	永禄
1570～1573	元亀
1573～1592	天正
1592～1596	文禄
1596～1615	慶長
1615～1624	元和
1624～1644	寛永
1644～1648	正保
1648～1652	慶安
1652～1655	承応
1655～1658	明暦
1658～1661	万治
1661～1673	寛文
1673～1681	延宝
1681～1684	天和
1684～1688	貞享
1688～1704	元禄
1704～1711	宝永
1711～1716	正徳
1716～1736	享保
1736～1741	元文
1741～1744	寛保
1744～1748	延享
1748～1751	寛延
1751～1764	宝暦
1764～1772	明和
1772～1781	安永
1781～1789	天明
1789～1801	寛政
1801～1804	享和
1804～1818	文化
1818～1830	文政
1830～1844	天保
1844～1848	弘化
1848～1854	嘉永
1854～1860	安政
1860～1861	万延
1861～1864	文久
1864～1865	元治
1865～1868	慶応
1868～1912	明治
1912～1926	大正
1926～1989	昭和
1989～2019	平成
2019～	令和

西暦	年号	主要事項	参考事項
前5000ごろ			このころ入海貝塚（東浦町）できる
前4000ごろ		横松遺跡のあたりに人跡あり	
前150ごろ			このころ岩滑遺跡（半田市）で農業が始まる
250ごろ		殿越川流域に集落ができる	
486		阿久比の阿久比神社創建される（阿久比神社由緒書）	
500ごろ		二子塚古墳築造される	
600ごろ		原古墳築造される	
652	白雉 3	卯之山最勝寺創建される（寺伝）	
694	持統 8	阿具比里より庸米貢進する（藤原宮木簡）	藤原京できる
701	大宝元		大宝律令制定
710	和銅 3		平城京（奈良）に遷都
718	養老 2	白沢八幡社、開祖正保により創建される（八幡社記）	
734	天平 6	尾張国正税帳に知多郡司が署名する	
738	10	英比郷より調塩貢進する（平城宮木簡）	
794	延暦 13		平安京（京都）に遷都
830	天長 7	椋岡平泉寺創建される（寺伝）	
912	延喜 12	矢口箭比神社、箭野正良により勧請される（箭比神社由緒書）	
918	18	坂部八幡神社、相山里長により創建される（八幡神社史）	
927	延長 5	阿久比神社、官社として「延喜式」に記載される	「延喜式」完成
931 ～ 38	承平年間	知多郡 5 郷の中に英比郷あり（和名抄）	「和名抄」完成
947	天暦元	卯之山最勝寺、仏堂に大場山宝幢大菩薩建立する（菩薩胎内裏書）	
948	2	高岡天満社、京都より勧請される（天満社由緒書） 坂部久松寺（後の洞雲院）創建される（寺伝）	
951	5	大古根八幡神社、菅原道清により新田村より勧請される（社伝）	
955	9	白沢北原天神社創建される（社伝）	
958	天徳 2	植五郷社創建される（社伝）	
11 世紀～ 12 世紀			野間内海荘・枳豆志荘・堤田荘・大野荘が成立する
1117	永久 5		良忍上人、融通念仏を始める
1124	天治元	このころ阿久比谷虫供養始まる	
1141	永治元	大古根蓮慶寺創建される（寺伝）	
1143	康治 2		
1153	仁平 3	椋岡平泉寺、阿弥陀如来できる（墨書）	
1159	平治元	平重盛、矢口済乗院に善光寺仏を寄進する（善光寺如来略縁記）	
1160	永暦元	源義朝家臣、渋谷金王丸の轡を最勝寺に寄進する（寺伝）	源義朝、尾張国野間で長田忠致に討たれる
1173	承安 3	卯之山津嶋神社、津島牛頭天王社より勧請される（棟札）	
1185	文治元		源頼朝、鎌倉幕府を開く
1190	建久元	源頼朝、野間墓参の帰途平泉寺に寄り円月坊と名づける（寺伝）	
1200	正治 2		1200 年ごろ知多半島で窯業が盛んになる
1211	建暦元	萩大山祇神社（山神社）創建される（社伝）	

西暦	年号	主要事項	参考事項
1224	元仁元	英比郷地頭職惣領、賀貫三条局が養子能親に譲渡する（「斉民要術」裏文書）	
1230	寛喜 2	英比郷内乙河村地頭職、雅宝に譲渡される（「斉民要術」裏文書）	
1234	文暦元	卯之山最勝寺現在地に移築する（寺伝）	
1245	寛元 3	椋岡平泉寺、願主法印権大僧都能親により阿弥陀如来修理する（修理銘）	
1274	文永 11	椋岡平泉寺、本尊不動明王立像・毘沙門天立像修理する（修理銘）	
1286	弘安 9	新海淳英、柳審城を築く（英比麿公同族会）	
1302	乾元元	新海淳彰、大古根・乙川・亀崎をひらく（同）	
1336	建武 3	板山熊野神社、紀伊熊野より勧請される（板山郷土史）	
1334 ～ 36	建武年間	このころ足利尊氏、英比郷を不断大般若経料として熱田社に寄進する（熱田社祠官供僧等言上状）	足利尊氏、室町幕府 (1338) を開く
1350	観応元	宮津光西寺創建される（光西寺縁起）	
1364	貞治 3	尾張国内神名帳に阿久比神社記載される	
1385	至徳 2	矢口済乗院創建される（済乗院縁起）	
1392	明徳 3	如意寺（知多市）の大般若経に英比郷矢口極楽寺（済乗院）の奥書あり	
1390 ～ 94	明徳年間	英比郷、醍醐寺座主のもとに統轄される（醍醐寺文書）	
1408	応永 15	矢口箭比神社、地蔵山の地に移される	
1413	20	久松道定が阿古居（阿久比）に定住する（久松氏系図）	
1431	永享 3	阿久比東光寺創建される（寺伝）	
1447	文安 4	草木に龍光寺薬師堂建立される（寺伝）	
1448	5	敷政門院没し、英比郷が貞成親王に譲渡される（塩尻）	
1455	康正元	草木八幡神社創建される（八幡神社文書）	
1458	長禄 2	英比郷、伏見宮家の手をはなれる（塩尻）	
1467	応仁元		応仁・文明の乱
1470	文明 2		一色義直・義春、知多に攻め入り、大野荘領主の弟一色義遠と戦い、義春死す
1475	7		水野貞守、緒川城築城・乾坤院創建する
1493	明応 2	久松寺を洞雲院として再建し曹洞宗となる（寺伝）	
1502	文亀 2	植蓮知坊（後の蓮慶寺）、正了により天台宗から浄土真宗に改宗される（寺伝） 英比谷古来念仏供養講番できる	
1503	3	福住興昌寺創建される（寺伝）	
1508	永正 5	白沢宝安寺創建される（寺伝）	
1504 ～ 21	永正年間	椋岡雲谷寺創建される（寺伝）	
1533	天文 2	卯之山弘誓院創建される（寺伝）	このころ味噌の大量生産始まる
1542	11	横松神明社創建される（神明社由緒書）	
1544	13	草木正盛院創建される（寺伝）	
1546	15	坂部城主久松俊勝、佐治氏と和解する	
1547	16	於大の方、坂部城主久松俊勝に再嫁する	
1558	永禄元	宮津谷性寺創建される（寺伝）	
1560	3	松平元康（徳川家康）、知里付の陣から坂部城を訪れ於大の方と対面する	織田信長、今川義元を桶狭間に破る
1565	8	阿久比（稗之宮）に地蔵寺創建される（寺伝）	
1576	天正 4	石山（大阪）合戦に光西寺・聞行寺（東光寺）・蓮慶寺出兵する	

西暦	年号	主要事項	参考事項
1577	天正 5	佐久間信盛の手勢によって坂部城落城する 阿久比谷虫供養仏画・仏具、法難に遭い熱田に奪い去られる 佐久間の事実に反する告げ口により坂部城主久松信俊、大阪四天王寺で切腹する	
1593	文禄 2	板山安楽寺創建される（寺伝）	
1595	4	知多地方に大雨、英比川が各所で決壊し、田圃は満水稲を腐らす（宮津英比私史）	
1598	慶長 3	植神明社本殿再建される（棟札）	
1601	6	草木西八幡社創建される（社伝）	
1602	7	於大の方、家康を伏見城に訪ね、8 月 28 日城内にて死去する	
1603	8		徳川家康、江戸幕府を開く
1607	12		徳川義直、尾張の領主となる
1608	13	伊奈備前守など、阿久比各村を検地する	
1613	18	宮津祐正庵を光西寺と改める（寺伝）	
1617	元和 3	阿久比谷虫供養復活する	
1621	7	多賀神社新殿建立される（多賀神社由緒書）	
1634	寛永 11	桑名城主久松定行（於大の孫）侍従に任ぜられ、松山城主 (15 万石）となる	
1638	15	板山弥陀堂（東雲寺）創建される（寺伝）	
1648	慶安元	横松村子新田縄入する	
1656	明暦 2	萩村申新田縄入する	
1658	4	福住縣神社、氏神二ノ宮大明神として造営される（縣神社記録）	
1658	万治元	角岡村（椋岡）の平泉寺に寺子屋開設する	
1665	寛文 5		尾張藩、造酒米高を改める 尾張藩、五人組制施行
1669	9	福住村・白沢村・草木村・坂部村・卯之山村・矢口村の酉新田縄入する 稗之宮村山方新田縄入する	
1672	12	高岡村子新田縄入する	
	寛文末年	阿久比町域の人口 4,475 人（寛文村々覚書）	
1673	延宝元	阿久比谷虫供養仏画、熱田から帰る	
1677	5	板山村免定初出 (187 年間中 122 年)	
1683	天和 3	植村村記録初出 (125 年間中 125 年)	
1686	貞享 3	植地蔵堂造営される	
1690	元禄 3	北原天神社造営遷宮される 宮津の新海淳武、白沢の北原天神に連歌 1000 句を寄進する（白沢八幡社蔵）	
1693	6	高岡村免定初出 (171 年間中 99 年)	
1695	8		半田村山方新田開発し、半田池築造
1697	10	宮津村惣平家の酒造高は 707 石	
1727	享保 12	東泉坊雨池、板山・福住の立合池として石浜村（東浦町石浜）にできる	
1728	13	英比川決壊、岩滑村浜新田に潰地できる	
1729	14	卯之山村・矢口村後酉新田縄入する 横松村・板山村酉新田縄入する	
1716 ～ 36	享保年間	萩法久院創建される（寺伝）	

西暦	年号	主要事項	参考事項
1738	元文 3	大洪水、英比川決壊し下半田浸水する	
1739	4	宮津村免定初出 (133 年間中 110 年)	
1742	寛保 2	横松村、阿久比谷虫供養に新規加入する（阿久比谷虫供養記）	
1743	3	宮津村・草木村・稗之宮村・矢口村・高岡村亥新田縄入する	
1753	宝暦 3	卯之山最勝寺、珍上山長泉寺を最勝寺と改名する	
1755	5	横松村・植村亥新田縄入する	
1763	13	落合圦新設に関して英比輪中 13 か村協定をする	
1751 ～ 64	宝暦年間	植地蔵寺創建される（寺伝）	
1767	明和 4	萩村、宮津村から分離独立する（棟札）	尾張に大雨、東海道鳴海宿流失
1771	8	草木川決壊し、白沢村田一面に土砂流入する	
1782	天明 2		鳴海代官設置し、知多東浦 72 村と愛知郡南部 13 村などを支配
1783	3		横須賀代官設置し、西浦の名和以南大泊まで 75 村を支配
1789	寛政元	草木、中島に郷倉を建てる	
1793	5	大雨で英比川、宮津西森下へ決壊、死者 4 人・流失家屋 2 軒の被害あり 阿久比東光寺、大野村光明寺内の聞行寺を移し再建する	
1799	11	俳人竹内竹有（草木出身）「花鳥楽事」を著す	尾張藩の米切手を新札に切り替える
1806	文化 3	椋岡正保寺創建される（寺伝）	
1811	8	板山東雲寺創建される	
1812	9	俳人竹内竹有「常のこと」を著す	
1822	文政 5	阿久比町域の人口 6,889 人（「尾張徇行記」）	
1824	7	岡戸半蔵、亮山和尚、武田安兵衛の 3 人で知多四国霊場を開く	
1836	天保 7	暴風雨により英比川の堤防各所で決壊し、大きな被害を受ける	
1837	8	俳人平井大巣（草木出身）死去する	春、米価 1 両に 2 斗 8 升となる
1839	10	楪池西部新田開発について矢田村（常滑市）と紛糾する	
1845	弘化 2	暴風雨により英比川の堤防東西で決壊し、大きな被害を受ける	
1848	嘉永元	宮津・白沢、異国船漂流のとき役人小休場所となる	
1849	2	宮津庄屋に、異国船渡来のとき指図書来る	
1850	3	横松清光寺創建される（寺伝）	
1856	安政 3	宮津、異国船渡来のとき矢梨村へ出張人足帳差し出す	
1857	4	横松の俳人国水死去する	
1859	6	横松清来寺創建される（寺伝）	
1863	文久 3		知多地方にコレラ大流行
1864	元治元	卯之山村竹内鎌三郎、芸州出陣のため鳴海陣屋知多郡人夫締方を命ぜられる	
1867	慶応 3	宮津舟橋家に津嶋神社神札が降る 大古根英比家に神札が降る（伝承）	大政奉還
1869	明治 2	廃仏毀釈で阿久比谷虫供養が法難、仏画具を各村に分散する	版籍奉還
1871	4	廃藩置県により知多郡の全域が額田郡に属する	
1872	5	総整学校（後の英比小）洞雲院で開かれる 知多郡は額田県第 1 大区となり、知多支庁を横須賀（現東海市）に設置する。愛知県の管轄に移し、知多郡は愛知県第 7 大区となり区会所を半田村に設置する	学制発布（8 大学区）

西暦	年号	主要事項	参考事項
1873	明治 6	開継学校（後の東部小）谷性寺で開かれる 友文学校、福住興昌寺で開かれる 彫琢学校（後の草木小）竹内伊右衛門宅で開かれる 隆親学校、蓮慶寺で開かれる 聡明学校（後の南部小）平泉寺で開かれる	
1876	9	阿久比東光寺、本堂建立される	
1878	11	阿久比谷 16 か村合併して阿久比村となる	
1879	12	第 1 回県会議員選挙で阿久比村植の端山忠左衛門氏が当選する 宮津学校（開継）・福住学校（友文）・坂部学校（総整）・草木学校（彫琢）・角岡学校（聡明）・大古根学校（隆親）に改名する	
1884	17	阿久比村が分離して 12 か村となる （横松村・萩村・宮津村・板山村・福住村・白沢村・草木村・卯坂村・阿久比村・椋岡村・矢高村・植大村）	
1886	19	知多郡酒造家 98 人、知多郡豊醸組を結成する	国鉄武豊線（熱田 - 武豊）開通する
1887	20		大府駅が開業し、武豊線は大府・武豊間となる
1889	22	市制町村制施行により阿久比村・東阿久比村・上阿久比村となる	
1890	23	第1回衆議院選挙､第7区(知多郡)阿久比村植の端山忠左衛門氏が当選する	知多郡で陸海軍大演習を実施
1891	24		濃尾地震発生
1894	27		日清戦争始まる
1896	29		アテネオリンピック開催
1898	31	阿久比川堤防大雨のため決壊し、放水口をめぐり阿久比村と半田乙川間で騒動発生、樋門改築の議起こる	
1900	33	阿久比村と半田町、樋門改修をめぐり対立する	パリオリンピック開催
1902	35	宮津郵便受取所（明治 38 年宮津郵便局）開設される	
1904	37		日露戦争始まる セントルイスオリンピック開催
1906	39	阿久比村・東阿久比村・上阿久比村の 3 村合併により阿久比村となる	
1907	40	小学校令改正により阿久比第一・第二・第三尋常小学校となる	
1908	41		ロンドンオリンピック開催
1912	大正元		ストックホルムオリンピック開催
1914	3	矢勝川後田樋管改修をめぐり阿久比村と半田町対立、郡長仲裁にのり出す 知多瓦斯株式会社によって阿久比に送電が開始される	第一次世界大戦始まる
1915	4	知多郡庁において阿久比村と半田町の水利問題を協議、水利協定を結ぶ	
1916	5	椋原八幡社と角岡八幡社が合併し村社八幡神社となる（棟札）	
1918	7	萩の「山ノ神」が大山祇神社と改称する	
1920	9	県道名古屋・半田線が開通する 阿久比第四尋常小学校創立する 第 1 回国勢調査（人口 7, 776 人）	アントワープオリンピック開催
1923	12		関東大震災発生
1924	13		パリオリンピック開催 シャモニーモンブランオリンピック開催
1925	14	第 2 回国勢調査（人口 7, 731 人）	NHK ラジオ放送開始
1926	15	前役場庁舎竣工する（大字阿久比字宮前） 青年訓練所令により阿久比第一・第二・第三・第四青年訓練所を開設する	
1928	昭和 3		アムステルダムオリンピック開催 サンモリッツオリンピック開催

西暦	年号	主要事項	参考事項
1929	昭和 4	草木西八幡社、村社八幡社（東八幡社）に合祀される	世界恐慌始まる
1930	5	第 3 回国勢調査（人口 8, 153 人）	
1931	6	知多電気鉄道第一期線（太田川 - 成岩間）開通する	
1932	7	萩法久院、埼玉県より移籍し再建される	ロサンゼルスオリンピック開催 レークプラシッドオリンピック開催
1935	10	第 4 回国勢調査（人口 8,377 人） 青年訓練所を青年学校に改める	
1936	11		ベルリンオリンピック開催 ガルミッシュ・パルテンキルヘンオリンピック開催
1937	12		日中戦争始まる
1939	14		第二次世界大戦始まる
1940	15	第 5 回国勢調査（人口 8,591 人）	日独伊 3 国軍事同盟締結
1941	16	国民学校令により阿久比第一・第二・第三・第四国民学校に改める	
1944	19	東南海地震が発生し、常滑線と三河線大きな被害受ける	
1945	20	三河地震発生	広島・長崎に原爆投下される 第二次世界大戦終わる
1946	21		日本国憲法公布される 農地改革
1947	22	阿久比村立阿久比中学校が椋岡字丸山に創設される 第 6 回国勢調査（人口 11,049 人）	
1948	23	阿久比農業協同組合ができる	ロンドンオリンピック開催 サンモリッツオリンピック開催
1949	24		湯川秀樹氏ノーベル物理学賞受賞
1950	25	第 7 回国勢調査（人口 12,061 人）	朝鮮戦争始まる
1952	27	町教育委員会設置する	講和条約発効 ヘルシンキオリンピック開催 オスロオリンピック開催
1953	28	阿久比村を廃止、阿久比町制を施行 阿久比音頭できる 町制施行祝賀式 草木小学校運動場完成 英保育園（私立）開園 台風 13 号襲来	NHK テレビ放送開始
1954	29	平泉寺の不動明王立像・毘沙門天立像が愛知県文化財に指定 阿久比中学校増築校舎完成	自衛隊発足
1955	30	第 8 回国勢調査 世帯数 2,082 人口 12,586 人 (男 5,348 人　女 7,238 人)	ワルシャワ条約機構締結 第 1 回原水爆禁止世界大会開催
1956	31	植消防車庫完成 宮津・萩地区簡易水道完成 阿久比広報創刊 名鉄バス・知多バス開通 坂部消防車庫完成	日ソ共同宣言 日本が国際連合に加盟 メルボルンオリンピック開催 ストックホルムオリンピック開催 コルチナダンペッツォオリンピック開催
1957	32	新嘗祭供御献穀斉田御田植大祭 阿久比町公民館完成 都築良平氏、社会福祉更生資金寄付 一部事務組合半田共立病院（伝染病院) 開設	日本観測隊が南極大陸初上陸
1958	33	自転車・荷車税を廃止、軽自動車税を課す 旧戸籍の全面改正 開墾組合の設立 結婚式場完成	東京タワー完成

西暦	年号	主要事項	参考事項
1959	昭和 34	役場庁舎完成 都築良平氏・久松定武氏、名誉町民となる 伊勢湾台風襲来　災害救助法発令（死者 8 人） 阿久比中学校体育館完成	キューバ革命 東京オリンピック開催が決定
1960	35	南部地区簡易水道完成 第 9 回国勢調査 世帯数 2,265 人口 12,918 人　（男 5,631 人　女 7,287 人） 宮津・椋岡消防車庫完成 都築育英会設立	新日米安保条約調印 ローマオリンピック開催 カラーテレビ放送開始 スコーバレーオリンピック開催
1961	36	田中章一氏、名誉町民となる 阿久比町農業協同組合有線放送電話開設 国民健康保険事業開始 英比小学校鉄筋校舎完成 集中豪雨　矢勝川堤防決壊 阿久比中学校校舎 2 教室完成 第 2 室戸台風襲来 愛知用水事業完成	「ベルリンの壁」出現
1962	37	東部知多衛生一部事務組合設立 愛知用水町内通水開始	キューバ危機
1963	38	草木川 2 級河川に指定 学校給食センター完成 集団赤痢発生（英比地区） 東部地区・南部地区両簡易水道を統合 都市ガス引き込み（白沢）	黒部ダム完成 日本初の高速道路、名神高速道路開通
1964	39	草木保育園（私立）開園 都市ガス引き込み（植大） 東部知多衛生センター業務開始 町営プール完成 北部上水道完成 初の町道舗装（植第 94 号線）	東京オリンピック開催 東海道新幹線開通 インスブルックオリンピック開催
1965	40	平泉寺の阿弥陀如来坐像が愛知県文化財に指定 第 10 回国勢調査 世帯数 2,754 人口 13,775 人 (男 6,320 人　女 7,455 人) 坂部郵便局（特定）開設 名誉町民　田中章一氏逝去	人類初の宇宙遊泳 朝永振一郎氏がノーベル物理学賞受賞
1966	41	英保育園町営に移管 英比小学校・南部小学校鉄筋校舎完成 名古屋半田線（坂部～役場）舗装改修完成 都市計画街路決定	日本の総人口が 1 億人
1967	42	東部小学校鉄筋校舎完成 南浜工区ほ場整備事業完工 草木保育園町営に移管 西尾知多線（草木～板山）舗装新設完成 名鉄椋岡駅が無人駅となる 台風 34 号集中豪雨（殿越川・前田川・十ヶ川破堤）	
1968	43	坂部駅西交差点横断歩道橋完成 草木小学校鉄筋校舎完成 坂部橋改築完成 阿久比電話交換局完成、自動式電話となる 町章制定 名鉄植大駅が無人駅となる 町制 15 周年記念式典 役場庁舎第 2 期増築完成	三億円事件 メキシコシティオリンピック開催 グルノーブルオリンピック開催 川端康成氏がノーベル文学賞受賞 東名高速道路開通
1969	44	東部小学校第 2 期増築校舎完成 4 駐在所を統合、半田警察署阿久比派出所発足 東部小学校屋外運動場拡張 衣浦西部都市計画区域決定	『サザエさん』放送開始

西暦	年号	主要事項	参考事項
1970	昭和 45	英保育園完成（板山から福住へ移転） 阿久比小唄できる 知多半島道路　阿久比半田間開通 第 11 回国勢調査 世帯数 4,259 人口 18,499 人 (男 8,929 人　女 9,570 人) 阿久比中学校用地（卯之山地区）造成完成 市街化区域・市街化調整区域決定	大阪万博開催
1971	46	用途地域地区告示 阿久比中学校校舎完成 上水道第 1 期拡張工事完成（簡易水道を廃止、全町上水道に切り替え） 南部小学校増改築校舎完成 農業振興地域指定 阿久比中学校（椋岡から卯之山へ）移転 ミュージックサイレン設置 知多半島道路全線開通 県営ほ場整備事業完工（第 3 工区）	ボウリングブーム 日本マクドナルド 1 号店オープン
1972	47	阿久比中学校技術室完成 英比小学校第 2 期増築校舎完成 丸山児童公園完成 人口 20,000 人となる 救急業務開始	沖縄返還 自動車に初心者マーク登場 日本初の高速道路 JCT 小牧に完成 ミュンヘンオリンピック開催 札幌オリンピック開催
1973	48	阿久比中学校屋内運動場完成 北原保育園開園 役場庁舎第 3 期増築完成 印鑑登録手帳制度実施 第 2 次農業構造改善事業ライスセンター完成 町制 20 周年記念式典	オイルショックによるトイレットペーパー買いだめ 江崎玲於奈氏がノーベル物理学賞受賞
1974	49	坂部公民館完成 広域常備消防発足 宮津保育園開園 城山保育園開園 阿久比郵便局移転 東部小学校屋内運動場完成 草木小学校プール完成 議会だより創刊 英比小学校校舎第 4 期増築校舎完成 集中豪雨　阿久比川・福山川その他損壊 集中豪雨　植大地区浸水家屋 150 世帯 丸山公園運動広場完成	多摩川堤防決壊 佐藤栄作氏がノーベル平和賞受賞
1975	50	半田消防署阿久比支署完成 中部公民館完成 東部小学校第 3 期増築校舎完成 ほくぶ幼稚園開園 板山公民館完成 第 12 回国勢調査 世帯数 5,049 人口 20,867 人 (男 10,169 人　女 10,698 人)	山陽新幹線全線開業 ベトナム戦争終結
1976	51	英比小学校屋内運動場完成 卯ノ山児童館完成 台風 17 号襲来　集中豪雨 蓮池ポンプ場給水開始 町の木「もちのき」町の花「うめ」を制定	モントリオールオリンピック開催 インスブルックオリンピック開催
1977	52	丸山公園武道場完成 阿久比中学校管理棟完成 県立高校　阿久比町に 54 年度開校決定 中央公民館本館完成 第 1 回産業まつり開催 草木保育園新築移転	日本初の静止衛星打ち上げ成功 有珠山噴火
1978	53	東部小学校増築校舎完成 南部小学校増築校舎完成 農免道路阿久比西部地区完成 東知多農業協同組合有線放送電話事業の閉鎖 丸山公園照明施設完成 英比小学校プール完成 町制 25 周年記念式典	新東京国際空港（成田国際空港）開港 日中平和友好条約調印

西暦	年号	主要事項	参考事項
1979	昭和 54	阿久比老人憩の家完成 草木小学校増築校舎完成 草木公民館完成 英保育園増築園舎完成 県立阿久比高校開校 東部小学校プール完成	東京サミット 第 2 次オイルショック
1980	55	正盛院仁王門を町文化財に指定 南部小学校屋内運動場完成 宮津公民館完成 矢口公園完成 オアシス運動推進大会 二子塚古墳を町文化財に指定 コレラ発生（8 月 20 日終息） 第 13 回国勢調査 世帯数 5,612 人口 20,880 人 (男 10,285 人　女 10,595 人) 第 1 回菊花展開催（各地区から 1,300 鉢出品、愛知県知事賞交付） 学校給食センター移転 福住老人憩の家完成	イラン・イラク戦争始まる モスクワオリンピック開催 レークプラシッドオリンピック開催
1981	56	阿久比谷虫供養を町文化財に指定 ゴミゼロ運動開始 あいさつ道路決定 正盛院仁王像を町文化財に指定 あいさつの日決定 南部小学校プール完成	スペースシャトル「コロンビア」初飛行 福井謙一氏がノーベル化学賞受賞
1982	57	阿久比町みんなの消防出初式 高岡老人憩の家完成 県立阿久比高校第 1 回卒業式（卒業生 262 人　男 140 人　女 122 人） 久松・松平家葬地を町文化財に指定 名誉町民　都築良平氏逝去 阿久比町納涼花火大会 授産所「もちの木園」開園 町制 30 年記念式典 阿久比讃歌制定（ダークダックスによる讃歌発表） 白沢区民館完成	東北新幹線・上越新幹線開業
1983	58	萩老人憩の家完成 板山長根古窯を町文化財に指定 ホタル研究会発足 図書館開館（名誉町民　久松定武氏来町） 名鉄阿久比駅開業 阿久比谷虫供養が愛知県無形民俗文化財に指定 虫供養掛軸を町文化財に指定 町道新田福住線・矢高横川線開通 板山グランド完成	日本海中部地震発生 東京ディズニーランド開園
1984	59	阿久比中学校柔剣道場完成 卯之山老人憩の家完成 植公園完成 板山長根古窯が愛知県文化財に指定 オアシス 5 年記念式典	スタジオジブリのアニメ映画『風の谷のナウシカ』が公開 ロサンゼルスオリンピック開催 サラエボオリンピック開催
1985	60	宮津団地老人憩の家完成 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会設立 富士塚公園供用開始 第 14 回国勢調査 世帯数 6,354 人口 23,341 人 (男 11,541 人　女 11,800 人) カントリーエレベーター完成 県道南粕谷半田線高架橋名称公募 2,423 点中「オアシス大橋」に決定	秋元康氏プロデュースによる「おニャン子クラブ」が誕生し大人気となる 任天堂よりファミコン用ソフト「スーパーマリオブラザーズ」発売
1986	61	英比音橋（メロディー橋）完成 柏原公園供用開始 三笠宮寛仁親王殿下来町 阿久比卯坂土地区画整理事業竣工 町立図書館が日本図書館協会建築賞の特定賞を受賞	エニックスがファミコン用ソフト「ドラゴンクエスト」発売 バブル経済の始まり

西暦	年号	主要事項	参考事項
1987	昭和 62	白沢グランド完成 名鉄阿久比スポーツ村野球場オープン 名鉄阿久比グラウンドオープン シルバー人材センター設立 町制 35 周年　文化産業まつり	世界の人口が 50 億人突破 ニューヨーク株式市場が大暴落（ブラックマンデー） 利根川進氏がノーベル生理学・医学賞受賞
1988	63	オアシスセンター完成 スポーツ医・科学研究所完成 坂部城址を町文化財に指定 図書館に安沢阿弥画伯の句碑完成 阿久比中部土地改良区設立 文化産業まつり 第 1 回健康まつり開催	青函トンネルが開業 東京ドームが完成 北陸自動車道が全線開通 人気アニメ『それいけ！アンパンマン』が放送開始 カルガリーオリンピック開催 ソウルオリンピック開催
1989	平成元	英比小学校運動場拡張工事完成 草木小学校増築校舎完成 殿越橋完成 阿久比町商工会館完成 東部知多クリーンセンター完成 公共下水道事業の開始（第 1 期工事：東部地区） ほたるサミットしもべ '89 に参加 阿久比南部土地改良区設立 血書阿弥陀経など、洞雲院所蔵の品 10 点を町文化財に指定 公共下水道東部汚水幹線汚水管埋設工事発進式（萩地区） オアシス大橋開通式に三笠宮寛仁親王殿下・同妃信子殿下ご出席 三笠宮寛仁親王妃信子殿下「第 10 回阿久比町みんなの菊花展」 名誉総裁にご就任 勤労福祉センター（エスペランス丸山）完成 草木グランド完成	「平成」に改元 消費税（3%）導入 任天堂の携帯型ゲーム機「ゲームボーイ」が日本で発売開始 スタジオジブリのアニメ映画『魔女の宅急便』が公開 ベルリンの壁崩壊 米ソ冷戦集結宣言
1990	2	知多地区農業共済事務組合設立 花かつみ記念碑完成 第 1 回アグイサマーフェスティバル開催 台風 19 号の影響で各地に被害 愛知用水土地改良区草木第 4 工区設立 第 15 回国勢調査 世帯数 6,625 人口 23,932 人 (男 11,780 人　女 12,152 人) 山車 4 台を町文化財に指定 宮津北組山車・南社山車（宮津地区）、 八幡社山車（大古根地区）、 萩大山車（萩地区） 阿久比町文化の日みんなの祭典 第 11 回阿久比町みんなの菊花展（内閣総理大臣賞を新設）	人気アニメ『ちびまる子ちゃん』放送開始 東西ドイツ統一
1991	3	もちの木園（授産所）移転完成　（草木から卯之山へ） 東部知多温水プール完成 阿久比坂部駅西土地区画整理組合設立 台風 18 号の影響で各地に被害 城山公園（坂部城址）に松平定堯氏の歌碑完成 愛知用水土地改良区阿久比親田工区設立	湾岸戦争勃発 育児休業法が成立 長崎県雲仙普賢岳で大火砕流発生 ソビエト連邦崩壊
1992	4	横社山車（横松地区）を町文化財に指定 阿久比中学校食堂（アザレアホール）完成 県営ほ場整備事業板山地区完工 愛知用水土地改良区福住南池工区設立 町制 40 周年記念花火大会 都市計画道路環状線開通（横松信号から月見ヶ丘まで） 山車まつりで町内 5 台の山車が勢揃い	人気アニメ『クレヨンしんちゃん』放送開始 バルセロナオリンピック開崔 アルベールビルオリンピック開催
1993	5	ふれあいの森完成 デイサービス事業開始	欧州連合（EU）設立 皇太子・雅子さまご成婚
1994	6	公共下水道東部処理分区一部（49ha）供用開始 北原天神法楽連歌を町文化財に指定 第 1 回れんげまつり開催 阿久比草木土地区画整理事業竣工 ほたるまつり開催 ほたるサミットあぐい '94 開催 異常渇水により上水道が 19 時間断水 知多バス（岡田線）廃止 第 49 回国民体育大会（わかしゃち大会）大会旗・炬火リレー実施	関西国際空港開港 リレハンメルオリンピック開催 大江健三郎氏がノーベル文学賞受賞

西暦	年号	主要事項	参考事項
1995	平成７	高岡獅子館を町文化財に指定 名誉町民　久松定武氏逝去 ７月１日を「あぐいほたるの日」に制定 第16回国勢調査 世帯数6,776 人口23,890人(男11,796人　女12,094人)	阪神・淡路大震災発生 地下鉄サリン事件
1996	8	草木老人憩の家完成 円空作の薬師如来像（宝安寺）を町文化財に指定 阿久比中学校50周年記念式典　愛唱歌発表 半田斎場供用開始	アトランタオリンピック開催
1997	9	JA東知多阿久比生活文化センター完成 町制45周年記念花火大会	消費税５％に引き上げ 英国が香港を中国に返還
1998	10	南部地区ケーブルテレビ開局 阿久比駅前土地区画整理事業竣工 県営ほ場整備事業阿久比中部地区完工 阿久比坂部駅西土地区画整理事業竣工	長野オリンピック開催
1999	11	阿久比町ホームページを開設 ごみの分別収集開始 熱田社の楠を町文化財に指定	「平成の大合併」が始まる ＥＵが単一通貨ユーロを導入 ポルトガルがマカオを中国に返還
2000	12	ほくぶ幼稚園移転完成 老人福祉施設阿久比一期一会荘完成 情報公開制度開始 介護保険制度開始 東海豪雨　総雨量　622ミリ 宮津宅老所開設 第17回国勢調査 世帯数7,141 人口24,028人(男11,753人　女12,275人) 熱田社の金唐紙を町文化財に指定	シドニーオリンピック開催 沖縄サミット開催 白川英樹氏がノーベル化学賞受賞
2001	13	県営ほ場整備事業阿久比南部地区完工 防災行政無線運用開始 中央公民館夜間開放開始 草木宅老所開設	小泉内閣による構造改革が始まる アメリカ同時多発テロ 野依良治氏がノーベル化学賞受賞 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開園
2002	14	福住宅老所開設 住民基本台帳ネットワークシステム一部稼働	欧州12ヵ国、通貨をユーロに統合 ソルトレイクシティオリンピック開催 ＦＩＦＡワールドカップ日韓大会開催 小柴昌俊氏がノーベル物理学賞受賞 田中耕一氏がノーベル化学賞受賞
2003	15	阿久比スポーツ村オープン 町制50周年記念ほたるサミットあぐい開催 マスコットキャラクター「アグピー」誕生 町制50周年記念アグイサマーフェスティバル開催 住民基本台帳ネットワークシステム本稼働 南部宅老所開設 町制50周年記念式典、町制50周年記念山車まつり開催 町民憲章制定	イラク戦争が始まる 地上デジタルテレビ放送の開始
2004	16	あんしん防災ねっとを開設 合併協議会設置請求書提出される 半田市と合併協議会設置の賛否を問う住民投票の結果、反対多数で設置せず	アテネオリンピック開催 新札発行、千円札は野口英世、五千円札は樋口一葉
2005	17	電子申請・届出システム運用開始 消防署阿久比支署に30メートル級はしご車配備 第３次行政改革大綱策定 愛知万博（愛・地球博）市町村催事「阿久比町の日」・フレンドシップ事業相手国「ソロモン諸島ナショナルデー」開催 スポーツ村トレーニング室開設 スポーツ村野球場、全国高等学校野球選手権愛知県大会の使用球場になる ソロモン諸島アラン・ケマケザ首相一行来町 西尾知多線４車線化 第18回国勢調査 世帯数7,846 人口24,577人(男12,081人　女12,496人) 坂部橋完成	中部国際空港開港 愛知万博（愛・地球博）開催

西暦	年号	主要事項	参考事項
2006	平成 18	福住新橋完成 土壌汚染防止条例制定 阿久比交番阿久比駅前に移転完成 町立老人憩の家・もちの木園指定管理者制度導入 共同利用型施設予約システム運用開始 戸籍事務電算システム稼働 名鉄椋岡駅廃止	トリノオリンピック開催
2007	19	英比小学校屋内運動場完成 放課後児童クラブ 4 学区すべてに開設 町立地区公民館・区民館指定管理者制度導入 施設使用料の減免規定適用開始 幼保小中一貫教育実践発表会	新潟県中越沖地震発生 日本郵政公社が分割・民営化する
2008	20	飲料水兼用耐震性貯水槽設置 子ども総合支援センター開設 後期高齢者医療制度開始 小中学校耐震補強工事開始 第 53 回愛知県消防操法大会小型ポンプ操法の部で第一分団優勝 小学生海外派遣事業開始 役場庁舎に電光掲示板（LED）設置 町制 55 周年記念式典 名鉄阿久比駅が「特急」停車駅に	北京オリンピック開催 世界金融危機 (リーマンショックが起こる) 小林誠氏、益川敏英氏がノーベル物理学賞受賞 下村脩氏がノーベル化学賞受賞
2009	21	安全・安心パトロール車町内 4 小学校配備 第 30 回阿久比町みんなの菊花展記念大会を開催	裁判員制度の開始
2010	22	阿久比町が全国町村会から「優良町村」として表彰 消防署阿久比支署に高規格救急車配備 オアシス大橋東交差点改良 ほたるサミットあぐい '10 を開催 子ども医療費、義務教育終了まで無料化 賦山何連歌（坂部洞雲院所有）愛知県指定有形文化財に指定 小中学校耐震補強工事完了 第 19 回国勢調査 世帯数 8,518 人口 25,466 人 (男 12,494 人　女 12,972 人)	バンクーバーオリンピック開催 根岸英一氏、鈴木章氏がノーベル化学賞受賞
2011	23	阿久比宮津板山土地区画整理事業竣工（陽なたの丘） 第 5 次阿久比町総合計画スタート 阿久比町観光協会発足 陽なたの丘自治会が 23 番目の自治会として誕生 循環バス試行運行開始	東日本大震災発生 アナログ放送から地上デジタルテレビ放送に完全移行される
2012	24	上水道第 3 供給点配水池完成 住民税 1％町民予算枠制度スタート 新保育園「英比保育園」起工 安否確認フラッグ、救急医療情報キットを全戸配布 中学校普通教室エアコン設置 防犯カメラ運用開始 循環バスの愛称「アグピー号」に決定	山中伸弥氏が iPS 細胞でノーベル生理学・医学賞受賞 ロンドンオリンピック開催
2013	25	下水道市街化区域整備完了 (351.9ha) 英保育園と北原保育園の休園 英比保育園開園 蓮慶寺本堂、大門、土塀が国の登録有形文化財に指定 アグピーがデザインされた原動機付自転車のナンバープレート交付開始 阿久比卯坂南部土地区画整理事業竣工 「あぐいトリエンナーレ 60」中央公民館で開催 町制 60 周年記念式典	東京オリンピック開催が決定
2014	26	阿久比町飲酒運転根絶に関する条例制定 町制 60 周年記念事業キャンドルファンタジー 60 in 阿久比開催 花かつみ園遊歩道開通 高根配水場通水 新庁舎起工 循環バス「アグピー号」本格運行開始	ソチオリンピック開催 消費税 5 ％から 8 ％へ 赤崎勇氏、天野浩氏がノーベル物理学賞受賞

西暦	年号	主要事項	参考事項
2015	平成 27	下水道市街化区域整備完了（372ha） 阿久比町 1 万世帯到達 阿久比中学校プール完成 東部小学校増築校舎竣工 名鉄阿久比駅バリアフリー化完成（エレベーター設置） 第 20 回国勢調査 世帯数 9,627 人口 27,747 人（男 13,623 人　女 14,124 人） 愛知県の市町村別で世帯増加率 1 位、人口増加率 2 位 「あいちの市町村民所得」の経済成長率県内で 1 位 新庁舎棟完成	選挙権年齢が 18 歳に引き下げられる 梶田隆章氏がノーベル物理学賞受賞 大村智氏がノーベル生理学・医学賞受賞
2016	28	新庁舎での業務開始 第 1 回　菅原道真公書初め大会開催 阿久比プレイガーデンプロジェクトブック完成 ひなた保育園（私立）開園 2016 ほたるサミット in 阿久比開催 「アグピー音頭」のお披露目 高齢者おかえりサポート事業開始	マイナンバー制度の運用開始 熊本地震発生 リオデジャネイロオリンピック開催 大隅良典氏がノーベル生理学・医学賞受賞
2017	29	新庁舎・多目的ホール記念式典・内覧会開催 多目的ホール完成・供用開始 阿久比町植樹祭と愛知県植樹祭開催 SAKURA 保育園（私立）開園 町消防団に女性団員が入団 第 12 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会（町村の部）で初優勝	2019 年 4 月 30 日の天皇退位が決定 レゴランド・ジャパン開園
2018	30	ふれあいの森に屋内バーベキュー場が完成 阿久比パーキングエリア（下り）リニューアルオープン 知多半島道路を愛知道路コンセッション管理運営へ 「子育てスタート！ラポール」を保健センターに開設 あぐいファミリー・サポート・センターをあぐぴっぴに開設 町制 65 周年記念式典 阿久比町初のオリンピック選手誕生。町在住の國武大晃選手が平昌オリンピックのスノーボード競技に出場 阿久比排水機場（植大工区）工事開始	平昌オリンピック開催 本庶佑氏がノーベル生理学・医学賞受賞 北海道胆振東部地震発生
2019	31 令和元	新ごみ処理施設「エコリ」竣工 クラシティパスポートセンター開所 児童発達支援事業所てくてく開所	5 月 1 日から「令和」に改元される 消費税が 8%から 10%へ 吉野彰氏がノーベル化学賞受賞
2020	2	阿久比町庁舎が第 27 回愛知まちなみ建築賞を受賞 幼保連携型認定こども園「いしざかやまこども園」開園 新学校給食センター「ＡＧＵＭＯＧＵ」竣工 坂部獅子館を阿久比町指定文化財（有形文化財）に指定 第 21 回国勢調査 世帯数 10,134 人口 28,383 人（男 13,965 人　女 14,418 人） 東海 4 県の市町村別で集住率 1 位（全国 8 位） 東部小学校と英比小学校との学校選択制の実施	新型コロナウイルス感染症、世界各地に広がる 新型コロナウイルス感染症「第 1 波から第 2 波」
2021	3	GIGA スクール構想の実践のため 1 人 1 台のタブレット PC 配備 第 6 次阿久比町総合計画スタート あぐい防災・行政ナビ「AguNavi（アグナビ）」配信開始 家庭系可燃ゴミ処理有料化 新型コロナワクチン個別接種開始 「歩行者優先」のまちを宣言 スポーツ医・科学研究所を購入	東京オリンピック開催 新型コロナウイルス感染症「第 3 波から第 5 波」
2022	4	北京オリンピックで國武大晃選手がスノーボード競技（ビッグエア）で 4 位入賞 阿久比スポーツ村交流センターを 4 月にオープン 「阿久比の概観」全戸配布	北京オリンピック開催 新型コロナウイルス感染症「第 6 波」 成年年齢が 18 歳に引き下げられる

※中世以前の阿久比町域に関しては史実の有無とは関係なく、地元伝承や関係者の主張をそのまま記したものが多くあります。その点に留意ください。